

October, 2022

第76回日本臨床眼科学会  
新型コロナウイルス感染防止対策  
マニュアル

一般社団法人 日本眼科医療機器協会

# 新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル

学会会期前の生活で体がだるい、熱がある、のどに違和感があるなど、いつもと体調が異なる時は、学会、展示会への参加を控えてください。受診・相談センターに問い合わせし、医師の指示に従い、検査を受けてください。  
お子様をお持ちの方も多く学会、展示会に参加されると思います。家庭内感染にも注意をしてください。  
また会期中の食事をする時、大人数、長時間だと感染リスクが高まります。できるだけ少人数で黙食を基本とし、会話をする際にはマスクの着用を徹底しましょう。  
(厚生労働省 HP より抜粋)

## The 76th JCO出展企業でご対応頂きたい事項

【搬入日及び学会会期中】

★学会参加者(ブース説明員、学会登録者)の入場可能な条件として下記①または②の要件の遵守をお願いいたします。

- ① 新型コロナワクチン 3 回接種済みの方。
- ② 来場される日から遡り 72 時間以内の PCR 検査又は抗原検査で陰性が確認された方。搬入日も含みます。  
例：10 月 12 日の搬入に参加される場合：10 月 9 日～11 日  
10 月 13 日からの場合：10 月 10 日～12 日の間に検査を実施し、結果が陰性の方でお願いします。  
(複数日来場される場合は最初に来場される日程の事前 72 時間以内に行った検査で結構です)  
尚、協会へ陰性証明書の提出は不要です。

※抗原簡易キットを購入の場合は、薬機法承認を得ている医療用抗原検査キットをご使用ください。

★各社展示責任者が学会参加者(ブース説明員、学会登録者)の健康状態を確認・把握

学会終了 1 週間後まで各社の展示担当者の方は展示会参加者のリストと陰性が証明できる(抗原検査は結果の写真で結構です)ものを必ず保管してください。もし、学会会期中に陽性者が発生した場合は学会から提出を要求される場合がございます。

◎ 下記に該当する方や症状のある方の展示会搬入への参加は固くお断りいたします。

- ・新型コロナの症状の無い方でも過去 6 日以内に感染した方、濃厚接触者の認定を 5 日以内に受けた方及び日本が水際強化措置に係る指定国・地域への滞在歴があり、検査結果で陰性を証明(確認)されない方
- ・発熱があり検温の結果、37.5℃以上の発熱がある方
- ・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐 等の症状のある方

\* 詳細は厚生労働省ホームページをご参照ください。 [水際対策 | 厚生労働省 | 日本政府 \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp)  
各社展示担当者は責任を持って搬入関係者及び施工・装飾関係者の管理をお願いいたします。

- ③ 搬入日に入館する全ての搬入業者、施工・装飾会社、自社出展者等は全員マスクを着用してください。  
B2 階ホール E 搬入口前、ホール E 正面入口に設置した TEMPOK で全員検温を受けてください。37.4 度以下の場合には検温モニターから検温済みシールがプリントされます。  
誰が見てもわかる位置に検温済みシールを貼付して作業を行ってください。  
37.5 度以上の方は入場できません。展示責任者に連絡して感染対策の対応をお願いします。
- ④ 小間施工会社、搬入業者の健康状態の事前確認及び参加者名簿を作成し、学会終了 2 週間後まで保管してください。学会の要請があった場合は名簿を提出して頂くケースもございます。
- ⑤ 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCA)をダウンロードし、登録してください。

# 新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル

搬入、施工、装飾関係者及び展示会参加者全員が登録していただける様、周知をお願いいたします。

## 【学会会期中の展示会担当者】

- ① 不織布マスクの着用又はフェイスシールド等の着用義務
- ② こまめに手指のアルコール消毒を行ってください。
- ③ 展示会への参加者全員ホール E 前のホワイエに設置した TEMPOK で検温をしてプリントされたシールを入场証等よく見える場所に貼付してください。37.4 度以下の場合には検温モニターから検温済みシールがプリントされます。検温済みシールが確認できない場合、お声掛けさせて頂く場合がございます。  
37.5 度以上の方はプリントされません。プリントされない方は参加できません。自社の展示責任者と連絡を取り適切なご対応(帰宅又は受診等)をお願いいたします。
- ④ 東京国際フォーラム B2 階のホール E 前にて参加者全員「健康状態申告書」参加日毎に提出してください。(展示責任者は社内の学会参加者に健康状態申告書を持参するようにご指示ください。)
- ⑤ ブース内での商談時にはフェイスシールド等、対策を取ってください。感染防止対策の一環として商談時の飲料等のサービスは禁止とさせていただきます。
- ⑥ 展示機器接触後は消毒をお願いいたします。(場合によっては手袋を使用してください)
- ⑦ 販促資材(パンフレット、文献等)の手渡しはしないでください。販促資材はデジタル化して配信するか、参加者が持ち帰ることが出来るようにカタログスタンド等をご利用ください。サンプル、ギミックの配布は禁止とします。
- ⑧ 出展者同士の通路での不必要な会話、来場者への大声での呼びかけや強引な誘導はしないでください。
- ⑨ 体調不良者が発生した場合、展示責任者は該当者を速やかに隔離、医療機関又は保健所へ連絡し、指示を受ける。その後、展示事務局(展示受付)に速やかに詳細の報告をしてください。
- ⑩ 飲食をされる際はマスクを外すため、黙食に御協力をお願いいたします。
- ⑪ 展示会時間終了後、大人数での会食を避けて、感染リスクを低減するような対策を取ってください。
- ⑫ 学会終了後 1 週間以内にコロナ陽性者が確認された場合、協会に電話かメールで連絡をしてください。学会長、運営事務局、東京国際フォーラムに速やかに報告いたします。
- ⑬ マスク等、衛生品の館内での廃棄は禁止です。(各社で責任をもって持ち帰り、廃棄してください)  
\*ブースに来訪された医療関係者等、可能な限り日時、氏名、施設名等を記録すること推奨します。

## The 76thJCO で協会が対応する事項

- ① 搬入日に展示会場に来場する全ての小間施工会社、搬入業者、出展者に対してホール E 搬入口、ホール E 正面入口に TEMPOK(検温・シール印刷機)を設置します。  
参加される方全員検温のご協力をお願いいたします。  
37.4 度以下の場合には TEMPOK から検温済みシールがプリントされます。誰が見てもわかる位置に検温済みシールを貼付して作業を行ってください。37.5 度以上の方はプリントされません。プリントされない方は作業ができません。展示責任者はすぐに当該者に対して帰宅又は受診する等適切なご対応をお願いいたします。
- ② 展示会開催期間中はホール E ホワイエに設置した TEMPOK で検温を受けてください。TEMPOK から検温済みシールがプリントされます。誰が見てもわかる位置に検温済みシールを貼付して展示会業務を行ってください。  
37.4 度以下で、下記③の症状の無い方のみが展示会場で展示会業務が遂行可能。
- ③ 「COCOA」のアプリをインストールして登録をお願い致します。**以下に当てはまる方は入場をお断りいたします。**

# 新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル

- ・新型コロナウイルスの症状の無い方でも過去 6 日以内に感染した方、濃厚接触者の認定を 5 日以内に受けた方及び日本が水際強化措置に係る指定国・地域への滞在歴があり、検査結果で陰性を証明(確認)されない方
  - ・発熱があり検温の結果、37.5℃以上の発熱がある方
  - ・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐 等の症状のある方
  - ・体調不良、嗅覚異常や味覚異常がある方
- ④ 小間数に応じて入場証を発行いたします。(新型コロナウイルス感染対策の為、入場者数が制限されます) 入場証の配布枚数が限定される為、入場証には社名のみが記載されます。コロナ禍での展示会開催となりま
- すので入場証の再発行、追加発行は致しません。ブースの交代要員の方は展示会場前で入場証を受け取って
- から会場内に入場してください。入場証をお持ちでない方は展示会場には入場できませんので、ご注意ください。
- \* 学会登録をされていても自社ブースでの説明員として業務をすることはできません。
  - \* 出展しない正会員、賛助会員、非会員は 4 枚を上限とさせていただきます。
- ⑤ マスク着用要請、手指消毒の呼びかけ、場合によっては手袋併用の推奨
- ⑥ 展示会場内換気、空間除菌器、Co2 濃度計、入退場口に消毒液を設置
- ⑦ 展示受付、リフレッシュコーナー等に飛沫防止パーテーション設置
- ⑧ 出展社控室のテーブル及び椅子などの定期的な消毒、飛沫防止パーテーションを設置
- ⑨ 体調不良者発生に対する対応
- \* 新型コロナによる体調不良者を隔離するための場所は E2005 です。(但し、医師、看護師は不在)
- ⑩ 体調不良者の移動手段 (コロナ感染者搬送可能タクシー)

事業所名	電話番号
東京タクシー株式会社	03-6809-7310

陽性の疑い者発生時に対する対応

展示会開催中に自社の展示説明員に体調不良者が発生

↓

展示受付(協会)へ報告する

↓

協会から学会長、学会運営事務局、東京国際フォーラムの担当者へ報告

- ・展示会場閉鎖、消毒等の対応
- ・出展者に対して展示会中止または継続の報告

↓

- ・日本眼科学会、日本眼科医会等の関連各所への報告

- ⑪ 学会終了後 2 週間以内にコロナ陽性者が確認された場合、学会長、運営事務局、東京国際フォーラムに速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

\* 東京国際フォーラムの B2 階、ガラス棟の喫煙スペースは封鎖されていて使用できません。

ご理解ご協力をお願いいたします。

# 新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル

## 濃厚接触者とは？

現在濃厚接触者は以下のように定義されています。（国立感染症研究所の定義）

- ・患者（確定例）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
- ・適切な感染防護無しに患者（確定例）を診察、看護若しくは介護していた者
- ・患者（確定例）の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- ・手で触れることの出来る距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策なしで、「患者(確定例)」と15分以上の接触があった者（周辺的环境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する）

学 会 名：第76回日本臨床眼科学会

学会会期：2022年10月13日(木)～16日(日)

学 会 長：東京女子医科大学 飯田 知弘 教授

学 会 場：東京国際フォーラム、JPタワー ホール&カンファレンス

展示会場：東京国際フォーラム ホールE

運営事務局：株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

展示事務局：一般社団法人 日本眼科医療機器協会